

## もはやない国のかつてない光 東ドイツの女性写真家たち

Unprecedented: Women Photographers from the GDR

2026年6月13日（土）－8月30日（日）

神奈川県立近代美術館 葉山



ジビレ・ベルゲマン  
《アネッテとアンゲラ、ルストガルテン、ベルリン》1982年  
© Estate Sibylle Bergemann. Courtesy Looock Galerie, Berlin

第二次世界大戦後、東西の国家に分断されたドイツ。1990年の再統一によって消滅したドイツ民主共和国（東ドイツ）で女性が写真家としてキャリアを形成し、自身の芸術表現としても優れた作品を手がけたことは、ドイツ写真史において近年まで見過ごされてきました。ベルリンの現代美術コレクターであるスヴェン・ヘアマン氏のヴィンテージ・プリント・コレクションを中心に、当時、あるいは現在も重要な作家として活動する15人の女性写真家を紹介する本展は、かつて存在した国で社会と日常の光景に注がれた繊細な視線と確かな技術に注目し、それらの作品が果たした役割を考えるものです。

### 出品作家

ティーナ・バーラ Tina Bara (1962-) / クリスティーネ・ベッカー Christine Becker (1956-) / ジビレ・ベルゲマン Sibylle Bergemann (1941-2010) / クリスティアーネ・アイスラー Christiane Eisler (1958-) / マーギット・エムリッヒ Margit Emmrich (1949-) / エーフア・マーン Eva Mahn (1947-) / ウーテ・マラー Ute Mahler (1949-) / エリザベート・マインケ Elisabeth Meinke (1937-2006) / ヘルガ・パリス Helga Paris (1938-2024) / エフェリン・リヒター Evelyn Richter (1920-2021) / グンドゥラ・シュルツェ・エルドヴィー Gundula Schulze Eldowy (1954-) / マリア・ゼフツ Maria Sewcz (1960-) / ガブリエレ・シュテッツァー Gabriele Stötzer (1953-) / ブリギッテ・フォイクト Brigitte Voigt (1934-2025) / レナーテ・ツォイン Renate Zeun (1946-)

【お問合せ】 神奈川県立近代美術館 葉山

広報担当：葉山 展覧会担当：三本松、朝木

Tel：046-875-2800 Fax：046-875-2968 E-mail：info.kinbi.474@pref.kanagawa.lg.jp

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 <https://www.moma.pref.kanagawa.jp/>

## 展覧会のみどころ

### 1. 旧東ドイツ時代の写真から、再統一後の近作、最新映像作品も紹介

日本でのドイツ現代写真の紹介は、これまでデュッセルドルフ美術アカデミーで写真を教えたベルント・ベッヒャーと、ベッヒャー教室出身のアンドレアス・グルスキー、トーマス・ルフ、トーマス・シュトルートなど旧西ドイツの写真家が主流でした。本展では、ライプツィヒの美術大学で修業した写真家たちを中心に、現在も主要な作家として活躍する写真家を取り上げ、近作映像や東ドイツ時代の刊行物などの参考作品・資料も含めて、多様な実践を紹介します。

### 2. 日本で初めて紹介される個人コレクション

国際的なアーティストが倉庫やスタジオを構える旧東ベルリン、シュプレー河畔の元工場を拠点とするラインベックハレン財団は、現代美術コレクターのスヴェン・ヘアマン氏所蔵による旧東ドイツの女性写真家のヴィンテージ・プリントを管理し、展示活動を行っています。これらを初めて日本で公開する貴重な機会です。

## 開催概要

展覧会名：もはやない国のかつてない光 東ドイツの女性写真家たち

主催：神奈川県立近代美術館

協力：Stiftung Reinbeckhallen、Loock Galerie, Berlin、ゲーテ・インスティトゥート東京

助成：ドイツ対外文化交流研究所

担当学芸員：三本松倫代、朝木由香

会期：2026年6月13日（土）－8月30日（日）

会場：神奈川県立近代美術館 葉山

開館時間：午前9時30分－午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(7月20日を除く)

観覧料：一般1,200(1,100)円／20歳未満・学生1,050(950)円／65歳以上600円／高校生100円

- ・ ( )内は20名以上の団体料金です。
- ・ 中学生以下の方と障害者手帳等、ミライロIDをご提示の方（および介助者原則1名）は無料です。
- ・ 企画展「もはやない国のかつてない光 東ドイツの女性写真家たち」の観覧券で同日に限りコレクション展「鎌倉近代美術館」と昭和の美術」をご覧いただけます。
- ・ ファミリー・コミュニケーションの日（毎月第1日曜日：7月5日、8月2日）は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金（65歳以上の方を除く）でご覧いただけます。また毎月第1日曜日は会話を楽しむ日「オープン・コミュニケーション・デー」となりますので、小さなお子様連れの方も遠慮なくご覧ください。
- ・ その他の割引につきましてはお問い合わせください。
- ・ 最新情報と来館に際してのお願いは美術館ウェブサイト等をご確認ください。

【お問合せ】 神奈川県立近代美術館 葉山

広報担当：葉山 展覧会担当：三本松、朝木

Tel：046-875-2800 Fax：046-875-2968 E-mail：info.kinbi.474@pref.kanagawa.lg.jp

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 <https://www.moma.pref.kanagawa.jp/>

## 同時開催の展覧会

葉山館 展示室3b

6月13日（土）－8月30日（日）

コレクション展「鎌倉近代美術館」と昭和の美術」

鎌倉別館

5月30日（土）－9月27日（日）

企画展「山室眞二の薯版画〈かまくら博物誌〉 / 併陳 コレクション 暮らしの中で」

## 関連企画

詳細とその他のイベント等は美術館ウェブサイトをご確認ください。

### 関連情報

本展の会期期間中にヒカリエホール（渋谷ヒカリエ9F）で開催される展覧会との美術館連携を予定しています。

#### 「まなざしの奇跡 日本女性写真家の冒険」展

会場：ヒカリエホール（渋谷ヒカリエ9F）

会期：7月4日（土）－8月26日（水）

主催：Bunkamura

\* 相互のチケットのご提示で観覧料が割引となります。

\* 詳細は各展覧会のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.bunkamura.co.jp/>

## 広報用画像データ一覧

本展広報のための画像データ(印刷用350dpi/オンライン用72dpi)をご用意しております。  
ご希望の場合は次の必要事項を明記し、広報担当宛にEメールでお申し込みください。

展覧会名/希望画像アルファベット/データサイズ(350 dpi or 72 dpi)/社名/媒体名/掲載予定日/担当者名/連絡先

- A) クリスティアーネ・アイスラー 《ハイケ》 1982年 © Christiane Eisler. Courtesy Looock Galerie, Berlin
- B) マーギット・エムリッヒ 《無題、プラハ》 1969年 © Margit Emmrich. Courtesy Looock Galerie, Berlin
- C) ジビレ・ベルゲマン 《アネッテとアンゲラ、ルストガルテン、ベルリン》 1982年 © Estate Sibylle Bergemann. Courtesy Looock Galerie, Berlin
- D) ジビレ・ベルゲマン 《記念碑、ベルリン、1986年2月》 1986年 © Estate Sibylle Bergemann. Courtesy Looock Galerie, Berlin
- E) ウーテ・マーラー 《ベルカ、パウル》 〈共生〉より 1985年 © Ute Mahler. Courtesy Looock Galerie, Berlin
- F) ブリギッテ・フォイクト 《兄妹》 1964年 © Estate Brigitte Voigt. Courtesy Looock Galerie, Berlin
- G) エーファ・マーン 《影絵II》 1983年 © Eva Mahn. Courtesy Looock Galerie, Berlin
- H) ウーテ・マーラー 《モード写真：水中のユーリア、レーニッツ》 1979/2025年 © Ute Mahler. Courtesy Looock Galerie, Berlin
- I) ティーナ・バーラ 《セルフポートレート 59-76》より [63-64] 1985/2025年 © Tina Bara. Courtesy Looock Galerie, Berlin

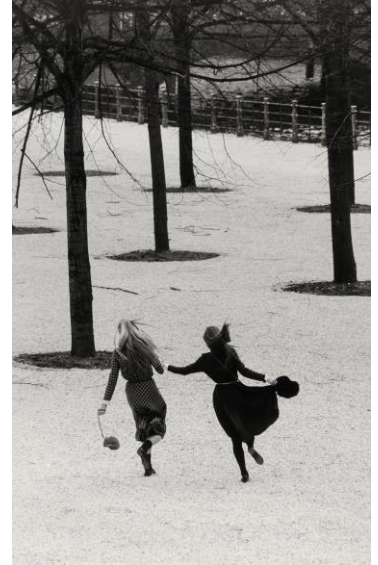
A



B



C



D



E



F



G



H



I

